

県花：牡丹(ぼたん)



しまね海洋館アクアス
シロイルカ「幸せのバブルリング」®



島観連許諾第7735号

島根県の財政状況



令和6年5月

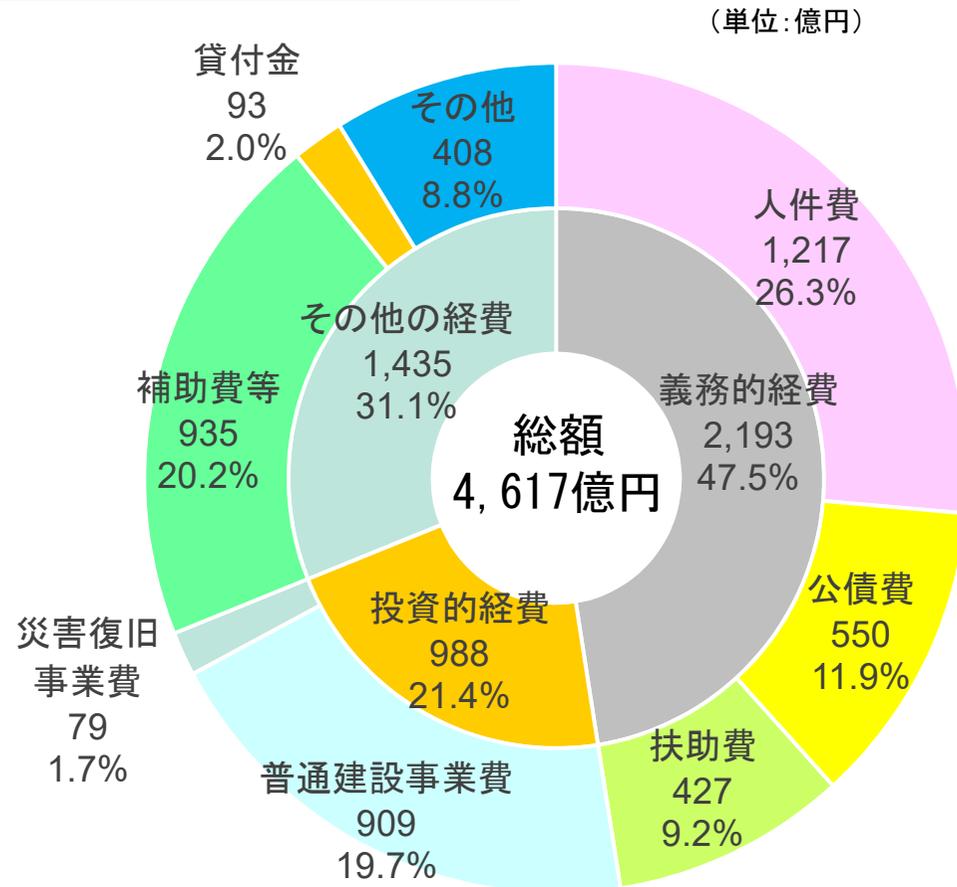
島根県

ご縁の国しまね

令和6年度当初予算の状況(歳出の概要)

性質別の内訳は、人件費、公債費、扶助費の義務的な経費が47.5%と半分を占めています。また、普通建設事業費、災害復旧事業費の投資的経費が21.4%を占めています。

令和6年度当初予算 歳出構成内訳(性質別)

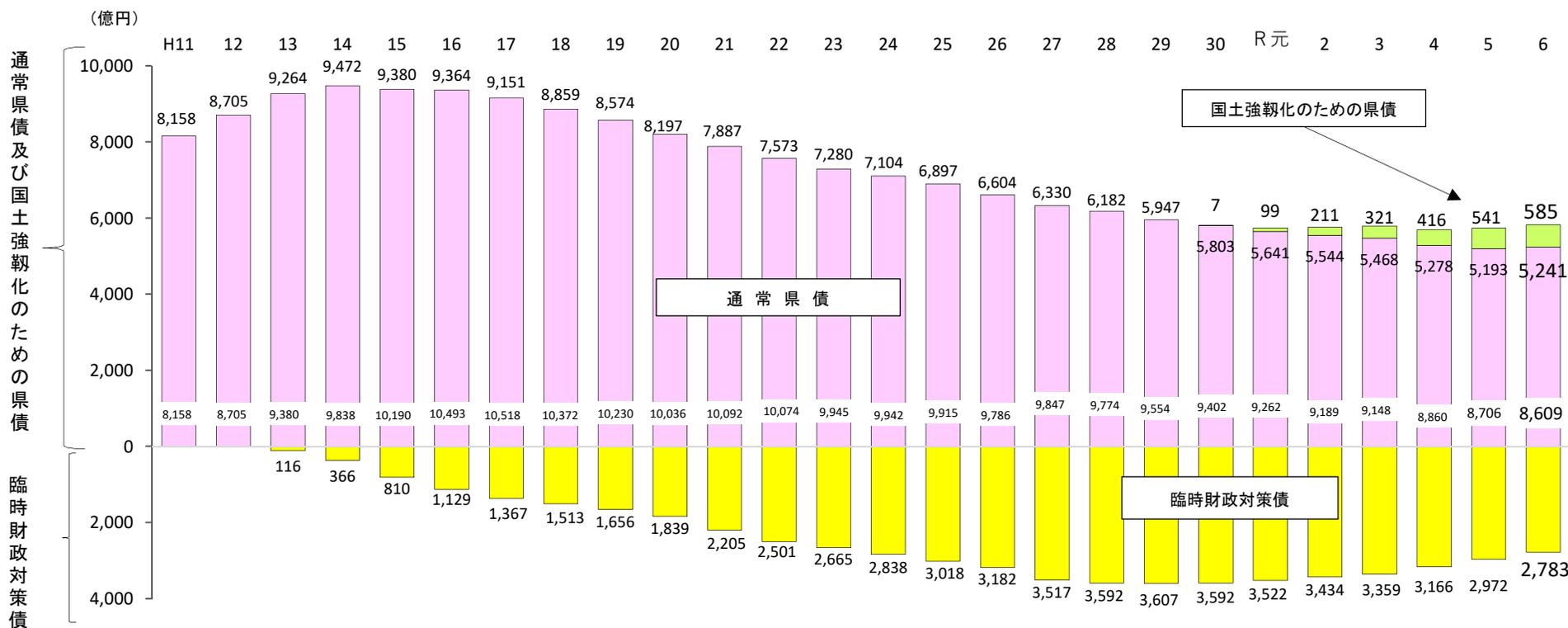


(注) 計数については、それぞれ四捨五入によっているため、合計等と一致しないものがある。

県債残高の推移(普通会計)

県債は、道路や河川などの整備のように、その受益が将来に及び、後年度の県民にもその負担を求めることが適当な事業を行う場合や、災害復旧など臨時に多額の財源を必要とする場合に認められる県の借金です。

通常県債の残高は、公共事業費の減少、財政健全化のための県債の繰上償還により、平成15年度から減少傾向にあります。また、地方交付税の振替である臨時財政対策債を合わせた令和6年度の残高は、8,600億円程度となっています。



(注) H11~R4は決算額、R5、R6は見込額

財政健全化法における健全化判断比率等

● いずれの指標も早期健全化基準に該当しない状況です。

① 実質赤字比率 ー％ 注)実質赤字なし

一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率

【基準】
早期健全化基準 3.75%、財政再生基準 5%

② 連結実質赤字比率 ー％ 注)実質赤字・資金不足なし

全会計を対象とした実質赤字(又は資金の不足額)の標準財政規模に対する比率

【基準】
早期健全化基準 8.75%、財政再生基準 15%

③ 実質公債費比率

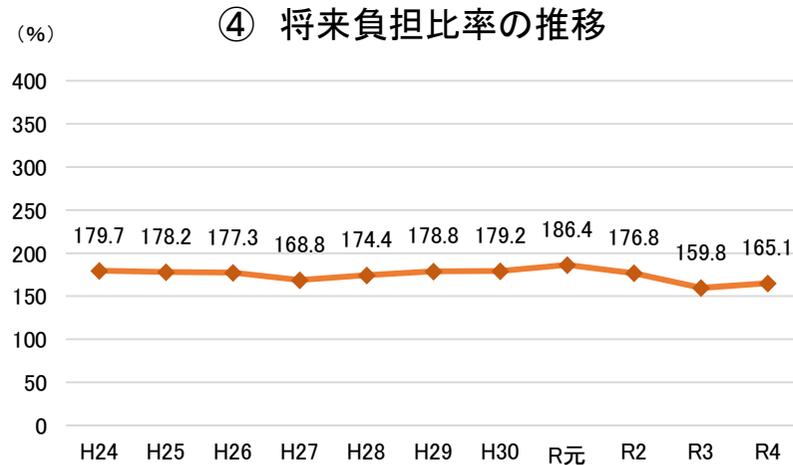
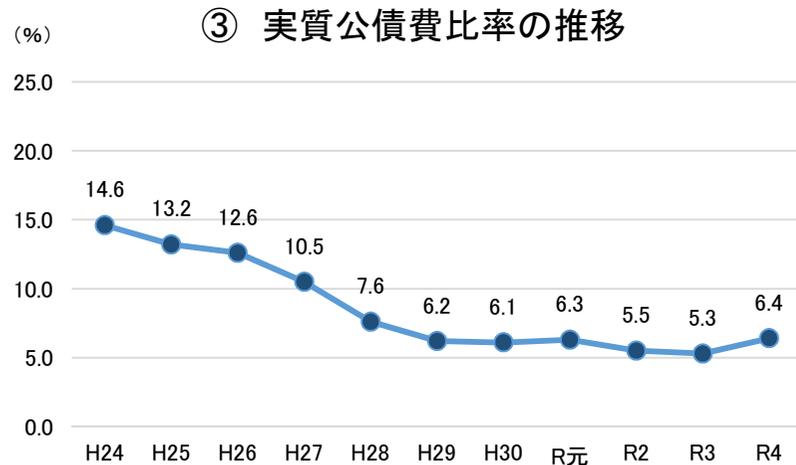
一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率

【基準】
早期健全化基準 25%、財政再生基準 35%

④ 将来負担比率

一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

【基準】
早期健全化基準 400%



1 県議会の役割

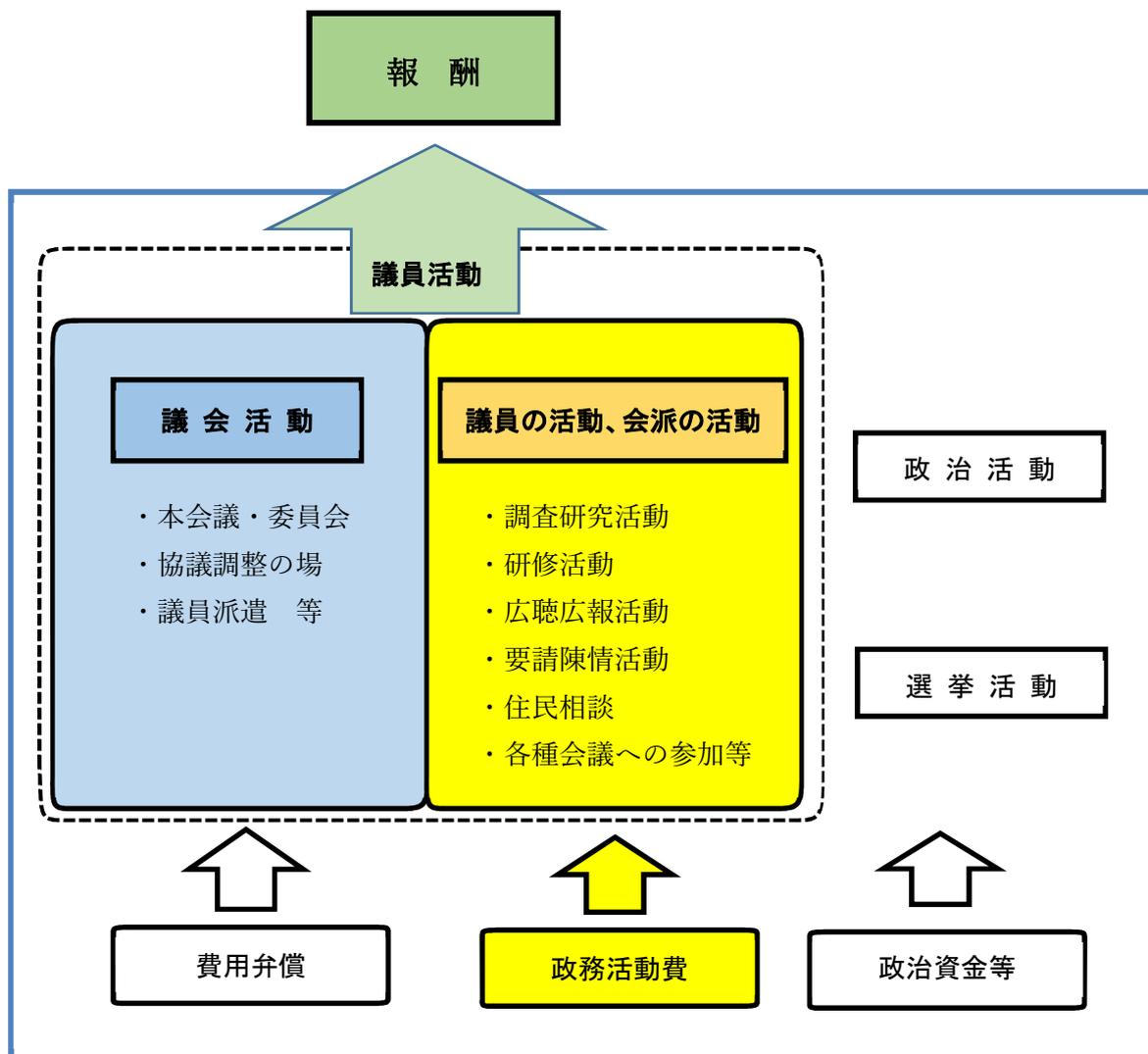
○執行機関である知事と議事機関である議会議員が別々に住民の直接選挙によって選ばれる二元代表制

→両者は抑制・均衡の権限関係でそれぞれの役割を担う

○住民自治の基盤として、地域・住民の多様な意見を反映しながら、団体意志の決定（独任制の長にはない存在意義）

2 議員の活動

○議員の活動経費は、活動内容により費用弁償、政務活動費に区分され、報酬は、その活動の対価として支給される。(下図のとおり)



○公職者(知事、議員)としての活動の対価・経費はそれぞれ予算措置されている。

	対 価	活動費	チェック機能
知 事	給 料	執行部予算	監 査
議 員	報 酬	費用弁償	監 査
		政務活動費	公 開

(1)議員の活動、会派の活動

【政務活動費】

- ・地方自治法に基づき、議員が行う様々な政務活動に充当
(政務活動と他の活動が一体的な場合、実態により按分)
- ・実費に充当することを原則とし、残余は返還(執行率8～9割)
- ・収支報告書、領収書等は公開(ホームページ掲載)

支出内容

経 費	支 出 例
調査研究費	先進地視察(交通費・宿泊費)
研修費	各種会議参加費
広聴広報費	県政報告チラシ折込代
要請陳情等活動費	国会議員・省庁要請活動(交通費・宿泊費)
会議費	県政報告会開催費
資料作成費	県政報告印刷代
資料購入費	新聞購読料・書籍購入
事務所費	事務所家賃・光熱水費・通信費
事務費	リース料・事務用品購入費
人件費	事務員給与

政務活動費の充当が不適当な経費例

議会公務に伴う経費	議会定例会・委員会出席、委員会視察に伴う経費
政党活動経費	政党構成員としての会合への出席、政党の広報誌等の印刷・発送経費
選挙活動経費	選挙時の支援活動、選挙ビラ作成経費
後援会活動経費	後援会活動としてのパンフレット等印刷・発送経費
私的経費	慶弔賤別費等、私的な親睦・旅行、個人の立場で加入している会費
私的資産形成につながる経費	事務所購入費、事務所の高額な美術品、装飾品
その他の経費	飲食、会食を目的とする各種会合、議員としての立場ではなく他団体の役員としての役員会や総会への出席

(2) 議会活動

人口(議員定数)類似県の活動状況

県名	議員定数①	定例会		質問者数② (延べ人数)	一人当たり質問回数 ②/①
		会期(日)	会議(回)		
山梨	37	85	68	47	1.27
福井	37	110	70	65	1.76
鳥取	35	104	102	93	2.66
島根	36	118	87	83	2.31
徳島	38	91	55	34	0.89
高知	37	86	53	61	1.65
佐賀	37	95	68	62	1.68
平均	37	98	72	64	1.73

注)定例会は全国都道府県議会議長会「定例会及び臨時会における議案数に関する調」の令和4年実績を集計

注)質問者数は島根県議会事務局調べ(令和4年度実績)

3 県議会の状況

(1) 定数の推移

選挙	S. 50. 4 月選挙 ～ H11. 4 月選挙	H15. 4 月選挙	H19. 4 月選挙～ H31. 4 月選挙	R5. 4 月選挙
定数	41	39	37	36

(参考) 人口類似県の定数

県名	人口(千人)	面積(km ²)	定数 (人)
山梨	802	4,465	37
福井	753	4,191	37
鳥取	544	3,507	35
島根	658	6,708	36
徳島	704	4,147	38
高知	676	7,102	37
佐賀	801	2,441	37

注)人口は令和4年10月1日時点(総務省統計局「人口推計」)

注)面積は令和6年1月1日時点(国土地理院)

(2) 無投票選挙区の状況

選挙年	全選挙区数 ①	無投票選挙区数 ②	無投票選挙区率 ② / ①
H19	14	5	35.7%
H23	14	8	57.1%
H27	12	3	25.0%
H31	12	4	33.3%
R 5	12	5	41.7%